

レイクヒルズ美方病院にご入院された患者さま及びご家族の方へ

「踵ラウンド始めました～踵部褥瘡発生率0%を目指して～」

看護研究参加のお願い

令和6年度、当院1病棟は看護研究を行います。

当院は高齢の患者さまが多く入院されております。寝たきり・栄養状態の低下等により褥瘡など皮膚トラブルのリスクが高く、日々予防に努めています。褥瘡予防用品導入や看護スタッフの知識の習得により、褥瘡発生率は減少しています。そこで好発部位の中で、踵部に着目し体圧の管理を行う事で褥瘡発生が減少維持できるか検証したいと考えています。この研究に該当する可能性がある方で、診療情報等研究目的に利用または発表されることを希望されない場合は、2024年8月31日までに末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

踵ラウンド始めました～踵部褥瘡発生率0%を目指して～

【研究機関名及び研究代表者指名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示す通りです。

研究機関	レイクヒルズ美方病院
研究責任者	1病棟看護師長 平田由美子
研究メンバー	前奈月 山本徳 森下友理子 柄本麻由美

【研究期間】

倫理審査後～2024年8月31日

【対象となる方】

2010年4月1日～2018年3月31日の間に当院に入院した方で、起き上がりが困難でベッド上で過ごしていた方

【研究目的・意義】

看護スタッフへの効果的なポジショニング指導と踵部の体圧測定ラウンドを実施する事で踵部の褥瘡発生率が減少するか検証し、その他の部位への応用や褥瘡予防に対する看護の質の向上に貢献することを目指しています。

【研究方法】

上記期間中のカルテと褥瘡報告書に記載されている情報を収集します。

全スタッフへの指導前後での踵部褥瘡発生率の変化を見る前後比較研究です。

- ① 全スタッフへの指導前後での踵部褥瘡発生率の把握
- ② 全スタッフへの効果的なポジショニング周知
- ③ 全スタッフへ指導後の踵部褥瘡発生率の把握

褥瘡発生率は計算方法を用いて算出する

算出した発生率を t 検定にかけ有意差をみる P < 0.05 を有意差ありとする。

ポジショニングの効果を見るため、褥瘡回診時にラウンドし踵の除圧ができているか体圧測定器を用いて踵の体圧を測定し確認する。

参加頂く患者さまの予定人数 50 人前後

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏洩されないよう慎重に取り扱う必要があります。

- ・収集した情報・データ等は、解析する前に氏名・住所・生年月日などの個人情報は削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。(このことを匿名化と言います) 匿名化した上で、データは鍵のかかるロッカーで管理し研究リーダーがロッカーの管理をします。
- ・収集した情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。保管期間終了後にはデータ消去によりデータを破棄します。
- ・この研究は当院の倫理審査会の承認を受け研究に関する費用は看護部の研究費より支出されています。
- ・本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。
尚、あなたへの謝金はございません。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）の情報・データ等を使用して欲しくない場合は、下記の問い合わせ先に 2024 年 8 月 31 日までにご連絡ください。研究に参加頂けない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡いただかなかった場合、ご了承くださいましたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で院内発表させていただきます。

この研究について、分からないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問合せください。

2024 年 1 月

【問い合わせ先】

連絡担当者：平田由美子

919-1392 福井県三方上中郡若狭町気山 315-1-9

レイクヒルズ美方病院 看護部

電話 0770-45-1131 (代)